

～八戸市まちづくり助成金交付事業～

オトノワ

つくって つくって、
ならして ならして

大作戦!

八戸学院大学短期大学部 安田ゼミ 実績報告

【1】実施事業の概要

4月～10月

11月

音の遊びの研究

(一体感を感じる遊び)

ワークショップの実施

(手作り楽器・音の遊び)

(保育施設・地域のイベント)



【2】事業の対象者・参加者及び周知方法

- 対象者：地域の子どもたち
- 参加者数：親子76組



【3】事業の実施場所

＜保育施設＞

すぎのこ保育園

- 6月9日と6月30日に実施

第二しなのめ幼稚園

- 6月2日と7月7日に実施



【3】事業の実施場所

＜地域イベントの協力＞

下田公園キャンプ場

- 9月15日に実施

八戸ポータルミュージアムはっち

- 7月16日と8月26日、9月23日に実施

楽楽ホール

- 10月21日に実施



ワークショップの実施

手作り楽器を使って、一緒に鳴らして遊びながら地域の子どもたちと触れ合いました。



てぶらDAYキャンプ ～おいらせもりのようちえん～

- 木の实や、枝など森の中に落ちてある自然のものを使って、子供たちと一緒につくり、鳴らす。
- 様々な年齢の子どもたち。
(0歳～10歳)



【4】ドラムサークルとは

- 丸くなって座り、楽器を使って行うコミュニケーションツール
- 「たたく・ふる」など簡単に音の鳴る楽器を使う
- 参加者は自由に即興演奏を楽しむ



「こころの響き」をリズムで表現

【4】三原典子先生について

幼稚園教諭を経てヤマハ音楽教室、自宅教室、
NPO法人音楽療育、幼児教室講師となる。

アーサーハル氏に師事し、

ドラムサークルファシリテーター、REMO社公認ファシリ
テーターエンドースとして活動中。

主な現在の活動

2016年より教員免許講師講座にてドラムサークルを担当

2017年より宇都宮大学公開講座「音楽を通じた地域づくり」担当

幼児期のあそびと養育アドバイザー。メンタルトレーナー、生涯
学習音楽指導員



【5】オトノワ大作戦！

- 実施日時：11月18日
- 実施場所：八戸ポータルミュージアム
はっち、八戸まちなか広場
「マチニワ」
- 実施内容：つくる活動 手作り楽器の
ワークショップ
ならず活動 手作り楽器を
使ったドラムサークル



オトノワ大作戦に向けて(1年生)

・手作り楽器の開発・研究

○作りやすい、持ちやすい、楽しみやすい楽器

○材料の身近さ

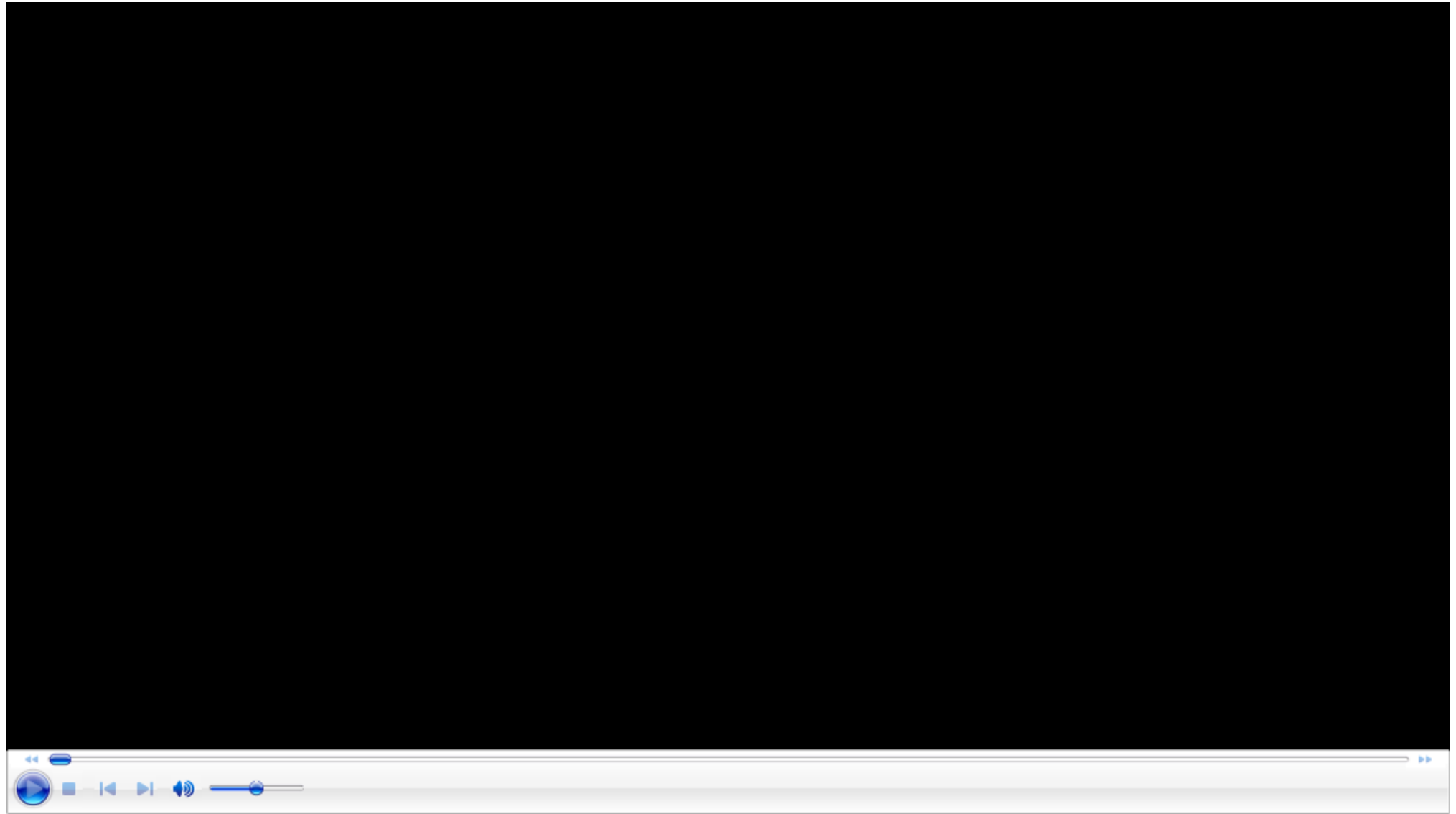
○安全な活動

○自発的に活動しようとする気持ち

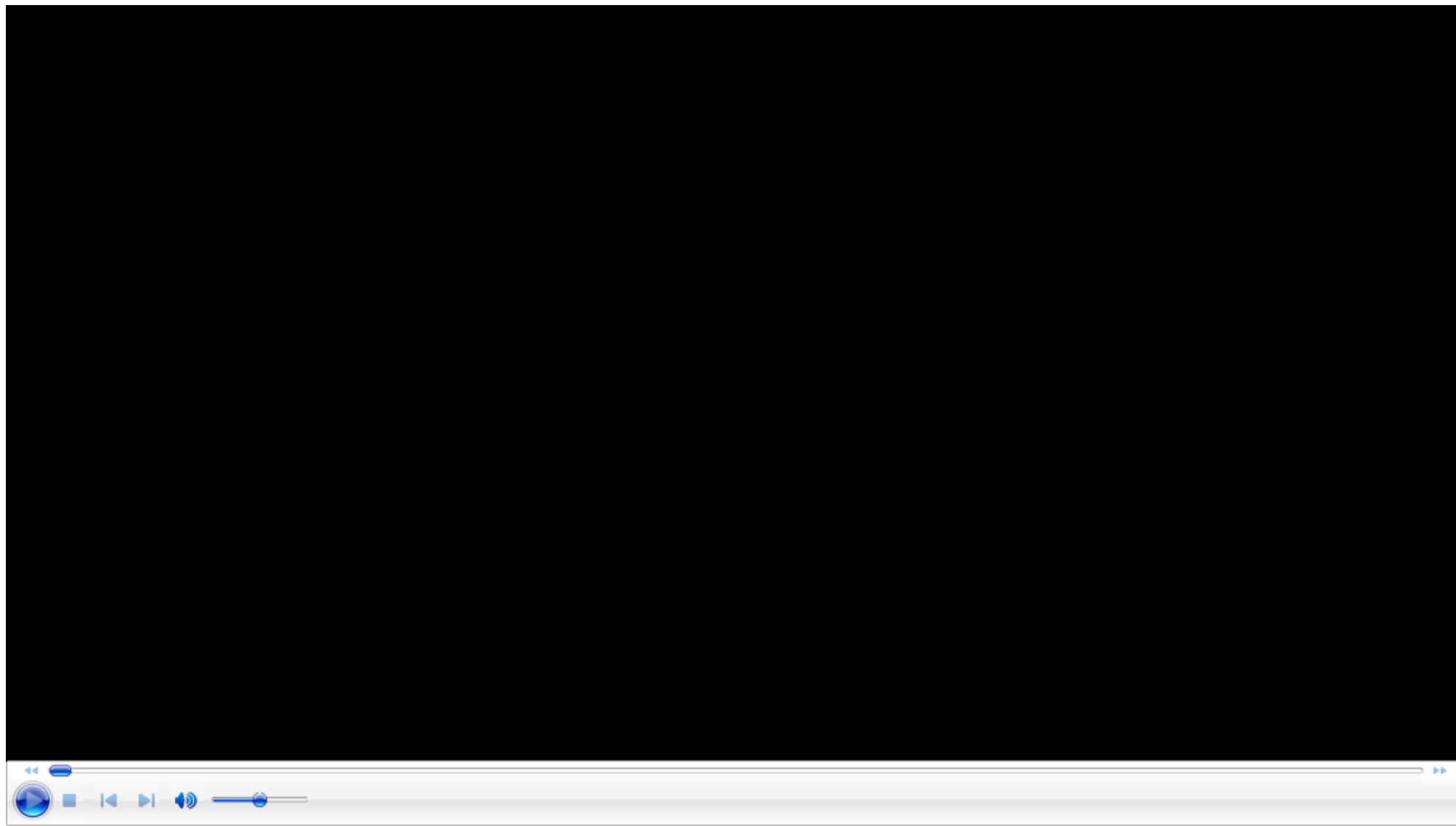
○さまざまな音を経験する



つくる活動の様子



ならず活動の様子



【6】波及効果

- 地域の子ども達は活動を通し、
一人ひとりの良さを発揮し、受け入れあうことができた
- 地域の子ども達はドラムサークルの際、
周りの音を聞きながら自分の音を探し、鳴らすことで、
自分の奏でる音だけでなく
他者の表現も認めていくことができた
- 地域の子ども達はドラムサークルを通し、
音の一体感を感じることもできた
- 子ども達がいきいきと遊ぶ姿が**まちの活気を生み出した**

【7】事業を行っての感想

＜学んだこと＞

- 幼児や子どもも主体のイベントの企画や運営の方法
- まちなかでイベントを運営する方法
- 計画を綿密に立てることの大切さ

【8】事業を行っての反省

• 話し合いの時間の確保



学年間の連携

• 保護者の心もほぐす



場所の検討



スタッフの積極性

【9】今後について

＜後輩に期待すること＞

- のびのびと自分らしく表現する喜びを子どもに感じてもらうための活動をしてほしい

＜卒業後の抱負＞

- 保育士として、音楽の楽しさを広められるようにしたい。
- 手作り楽器やドラムサークルなど、事業で行ってきたものを活用していきたい

＜願い＞

- 保育園で、手作り楽器、ドラムサークルが増えてほしい。
- 親しみやすくなってほしい

ご静聴 ありがとうございました。

安田ゼミナール

